

新株式発行届出目論見書の訂正事項分

(平成19年 2月 第2回訂正分)

株式会社ジーダット

ブックビルディング方式による募集の条件等の決定に伴い証券取引法第7条により有価証券届出書の訂正届出書を平成19年2月26日に関東財務局長に提出しておりますが、その届出の効力は生じておりません。

- 新株式発行届出目論見書の訂正理由
平成19年2月9日付をもって提出した有価証券届出書及び平成19年2月19日付をもって提出した有価証券届出書の訂正届出書の記載事項のうち、ブックビルディング方式による募集3,330株の募集の条件並びにその他この募集に関し必要な事項を、平成19年2月23日開催の取締役会において決議したため、これらに関する事項及び記載内容の一部を訂正するため有価証券届出書の訂正届出書を提出しましたので、新株式発行届出目論見書を訂正いたします。
- 訂正箇所及び文書のみを記載してあります。なお、訂正部分には____を付し、ゴシック体で表記しております。

第一部 【証券情報】

第1 【募集要項】

1 【新規発行株式】

〈欄外注記の訂正〉

(注) 平成19年2月9日開催の取締役会決議によっております。

(注) 1の番号及び2の全文削除

2 【募集の方法】

平成19年3月6日に決定される予定の引受価額にて、当社と引受契約を締結する予定の後記「4 株式の引受け」欄記載の証券会社(以下「第1 募集要項」において「引受人」という。)は、買取引受けを行い、当該引受価額と異なる価額(発行価格)で募集(以下「本募集」という。)を行います。引受価額は平成19年2月23日開催の取締役会において決定された会社法上の払込金額(110,500円)以上の価額となります。引受人は払込期日に引受価額の総額を当社に払込み、本募集における発行価格の総額との差額は引受人の手取金といたします。当社は、引受人に対して引受手数料を支払いません。(略)

〈欄内の数値の訂正〉

「ブックビルディング方式」の「発行価額の総額」の欄：「424,575,000円」を「367,965,000円」に訂正。

「ブックビルディング方式」の「資本組入額の総額」の欄：「232,267,500円」を「216,783,000円」に訂正。

「計(総発行株式)」の「発行価額の総額」の欄：「424,575,000円」を「367,965,000円」に訂正。

「計(総発行株式)」の「資本組入額の総額」の欄：「232,267,500円」を「216,783,000円」に訂正。

〈欄外注記の訂正〉

(注) 3 発行価額の総額は、会社法上の払込金額の総額であります。

5 仮条件(130,000円～150,000円)の平均価格(140,000円)で算出した場合、本募集における発行価格の総額(見込額)は466,200,000円となります。

3 【募集の条件】

(2) 【ブックビルディング方式】

〈欄内の数値の訂正〉

「発行価額」の欄：「未定(注)2」を「110,500円」に訂正。

〈欄外注記の訂正〉

(注) 1 発行価格はブックビルディング方式によって決定いたします。

仮条件は、130,000円以上150,000円以下の範囲とし、発行価格は、当該仮条件による需要状況、上場日までの価格変動リスク等を総合的に勘案した上で、平成19年3月6日に引受価額と同時に決定する予定であります。

需要の申込みの受け付けに当たり、引受人は、当社株式が市場において適正な評価を受けることを目的に、機関投資家等を中心に需要の申告を促す予定であります。

仮条件の決定にあたり、機関投資家等にヒアリングを行った結果、主として以下のような評価を得ております。

① フォーカスした事業分野において高いシェアを持つこと

② 顧客ニーズに十分対応できる技術力・開発力があること

③ 事業規模が小さく、顧客の設備投資動向の影響を受けやすいこと

以上の評価に加え、同業他社との比較、現在のマーケット環境等の状況や、最近の新規上場株のマーケットにおける評価、ならびに上場日までの期間における価格変動リスク等を総合的に検討した結果、仮条件は130,000円～150,000円の範囲が妥当であると判断いたしました。

2 前記「2 募集の方法」の冒頭に記載のとおり、発行価格と会社法上の払込金額(発行価額110,500円)及び平成19年3月6日に決定される予定の引受価額とは各々異なります。発行価格と引受価額との差額の総額は、引受人の手取金となります。

8 引受価額が会社法上の払込金額(発行価額110,500円)を下回る場合は、新株式の発行を中止いたします。

4 【株式の引受け】

〈欄内の数値の訂正〉

「引受株式数」の欄の各引受人の引受株式数：「未定」を「いちよし証券株式会社2,333株、みずほインベスターズ証券株式会社266株、新光証券株式会社166株、岡三証券株式会社166株、SBIイー・トレード証券株式会社133株、コスモ証券株式会社133株、内藤証券株式会社133株」に訂正。

〈欄外注記の訂正〉

- (注) 1 上記引受人と発行価格決定日(平成19年3月6日)に元引受契約を締結する予定であります。
- 2 引受人は、上記引受株式数のうち、33株を上限として、全国の販売を希望する引受人以外の証券会社に委託販売する方針であります。

(注) 1の全文削除

5 【新規発行による手取金の使途】

(1) 【新規発行による手取金の額】

〈欄内の数値の訂正〉

「払込金額の総額」の欄：「464,535,000円」を「433,566,000円」に訂正。

「差引手取概算額」の欄：「444,535,000円」を「413,566,000円」に訂正。

〈欄外注記の訂正〉

- (注) 1 払込金額の総額は、会社法上の払込金額の総額とは異なり、新規発行に際して払い込まれる引受価額の総額であり、仮条件(130,000円～150,000円)の平均価格(140,000円)を基礎として算出した見込額であります。

(2) 【手取金の使途】

上記の手取概算額413,566千円については、全額を将来の事業拡大に伴う研究開発資金に充当する予定であります。具体的な資金需要が発生するまでは、安全性の高い金融商品で運用する予定であります。

第四部 【株式公開情報】

第2 【第三者割当等の概況】

2 【取得者の概況】

株式 (2)

取得者の氏名 又は名称	取得者の住所	取得者の 職業及び 事業の内容等	割当 株数 (株)	価格(単価) (円)	取得者と 提出会社との関係
株式会社エスケーエレクトロニクス 代表取締役社長 小谷 義明 資本金 3,729百万円	京都府京都市上京区東堀 川通り一条上ル <u>堅</u> 富田町 436-2	液晶パネル用 フォトマスク の製造販売	30	11,400,000 (380,000)	当社の取引先
株式会社図研 代表取締役社長 金子 真人 資本金 10,117百万円	神奈川県横浜市都筑区荏 田東2-25-1	CADシステムの開発、販 売	30	11,400,000 (380,000)	当社の取引先
大日本印刷株式会社 代表取締役社長 北島 義俊 資本金 114,464百万円	東京都新宿区市谷加賀町 1-1-1	印刷及びエレ クトロニクス 関連部品の製 造、販売	30	11,400,000 (380,000)	当社の取引先
凸版印刷株式会社 代表取締役社長 足立 直樹 資本金 104,986百万円	東京都台東区台東1-5-1	印刷及びエレ クトロニクス 関連部品の製 造、販売	30	11,400,000 (380,000)	当社の取引先

第3 【株主の状況】

氏名又は名称	住所	所有株式数 (株)	株式総数に対する 所有株式数の割合(%)
株式会社エスケーエレクトロニクス ※1.2	京都府京都市上京区東堀川通り一 条上ル <u>堅</u> 富田町436-2	90	0.56
計	—	16,170	100.00

(注) 略